MAQUIA World Express

海外から届いたどこよりも早いトピックス

01オーナーのマリー＝エレーヌ・ロジュオン。02薔薇と同じピンク色のブティックが目印。03ロジーヌの名前の由来となった、ポワレは初めて香水を作ったクチュリエだった。04かつての王族の館パレ・ロワイヤルは、今いちばんモードに。05お土産にもいい石けんは€13。06右からローズ・デテ、ローズベリー、ラ・ローズ・ドゥ・ロジーヌ、各50㎖ €70、100㎖ €90

Les Parfums de Rosine
105,Galerie de Valois 75001
Jardin du Palais Royal
☎01 42 60 11 51
⏰11:00〜18:30(月〜土)
㊡日、祝

From PARIS

薔薇尽くしのフレグランスで、優雅な美を目指して

Photos／Olivier Bardina　Text／Kaoruko Yasuda
1€(ユーロ)＝約149円('06年10月31日現在)

薔薇の香りは女性ホルモンの分泌を活発化し、美容に効果があるとか。薔薇美人を目指したい方に耳よりなのが、「レ・パルファン・ドゥ・ロジーヌ」。「夏の薔薇」「火の薔薇」「愛の薔薇」と、薔薇だけのラインナップで日本でも知る人ぞ知るこのフレグランスを扱う、初の路面店が9月26日、パレ・ロワイヤルにオープン。マーク・ジェイコブス、リック・オーエンスらが次々出店し、今最も話題の場所だ。

このブランドは'91年、マリー＝エレーヌ・ロジュオンがスタート。「ロジーヌ」というのは、かつて、クチュリエのポール・ポワレが製作した香水の名前だ。マリー＝エレーヌの先祖がポワレのもとで働いていたのにちなんで、この名前に。薔薇尽くしなのは、「薔薇は可能性や多様性が豊富だからよ。いつも新作のアイデアは、パリ近郊のコンピエーヌにある自分の薔薇園から生まれるの」。自分にぴったりの薔薇の香りを見つけて心身ともにエレガントに。

From HOLLYHOCK

究極のサンクチュアリで芯からの美しさを取り戻す!

Photos&Text／Emu Goto
1CAN$(カナダドル)＝約104円('06年10月31日現在)

フェリーを乗り継いでさらに8時間のドライブで到着するコルテス島に30年前に誕生した聖域的保養施設「ホリーホック」。原生林が広がる敷地に宿泊用のコテージ、テント（一泊ひとりCAN$75〜）が用意され、自家製有機野菜によるクレンジングな食事が並ぶバフェ、庭から摘みたてのハーブによる飲み放題のハーブティー、メインロッジや部屋にはあふれるばかりの色鮮やかな元気いっぱいの大輪の花々……。ここの雰囲気に包まれただけで、不思議なくらい一瞬にして心身の浄化が始まる。

毎日早朝行われるフリーのヨガやダンスセラピーに参加した後、ネイチャーやホリスティック分野の著名講師が行うワークショップ（有料）を受講したり、楽器によるトリートメントを体験したり、その合間に美しい海辺や森を散歩しながら過ごす、時計も電話もない癒しの時間！　リチャード・ギアなどのハリウッドセレブも定期的に訪れる、自然から100%ピュアエナジーが得られるとっておきのスポットだ。

HOLLYHOCK
水上飛行機ならバンクーバーから1時間(約160キロ北)。個室一人一泊CAN＄117〜。3食のバフェと朝のメディテーション、ヨガが料金に含まれる。
☎800 933 6339
http://www.hollyhock.ca

07ヒーラーが吹くディジュリドゥウという楽器による浄化トリートメント。08すご腕エステティシャンによるフェイシャル。09体の内側に効く、新鮮で安全な菜食尽くし。10守り抜かれている自然と心行くまで一体感を楽しめる。11ガーデンには咲き誇る花々と有機野菜が満載。